

意外と知らない クルマの 安全ガイド

運転するとき

[AT車 セレクターレバー]

エンジンスイッチを押してすぐに セレクターレバーを操作すると エンジンがかからない!?

エンジンが完全にかかる前にセレクターレバーを操作すると
スターターモーターが停止し、エンジンがかからないおそれがある。



エンジンが完全にかかったことを確認してから セレクターレバーの操作を行ってください。

エンジンが完全にかかる前にセレクターレバーを操作すると、スターターモーターが停止し、エンジンがかからないおそれがあります。
坂道だと、ブレーキを離した時点で、クルマは動き始めますが、エンスト状態なので、ブレーキの効きが非常に悪くなったり、ハンドルが非常に重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

For Safety

安全のポイント



エンジンをかけながらセレクターレバーを操作しない

POINT 01

エンジンをかけながら セレクターレバーの操作を行わないでください。

エンジンが完全にかかる前にセレクターレバーを操作すると、飛び出し防止のためスターターモーターが停止し、エンジンがかからないおそれがあります。
気温が低い場合など、エンジンが完全にかかるまでの時間が伸びる場合もあります。

エンジンをかける際はエンジン警告灯(🚗)や充電警告灯(🔋)も確認し、エンジンが完全にかかるまではセレクターレバーの操作を行わないでください。



エンジンがかかってからセレクターレバーを操作

POINT 02

エンジンがかかったことをしっかり 確認してからセレクターレバーを 操作してください。

エンジンが正常に始動するとエンジン警告灯(🚗)や充電警告灯(🔋)が消灯します。
エンジンがかかったことをしっかり確認してからセレクターレバーを操作してください。

三菱自動車お客様相談センター

0120-324-860

オープン時間：9時～17時（土日祝・弊社休日 9時～12時・13時～17時）

※050～で始まる番号など、一部のIP電話からはつながらない場合がございます。